

人文書・歴史書 ご担当様

2024年12月 下刊行
旬 予定

山川出版社
新刊のご案内

中世武家の象徴『吾妻鏡』への誘い!

『吾妻鏡』とその周辺を耕した、
記憶と記録へのアプローチのための必読書。

『吾妻鏡』の時代 関幸彦 編

伊藤一美 岡田清一 川島優美子 菊池紳一 久保田和彦 小島つとむ 小林健彦 酒入陽子 下山忍 高橋秀樹 著

鎌倉時代の基本史料『吾妻鏡』を、多様なテーマで掘り下げた1冊。
安田元久先生没後「三十年祭」を期しての刊行。

はしがき 関幸彦

歴史家安田元久と日本中世史 一史学史上の足跡一

八田知家、その剛毅な御家人の生き方 伊藤一美

鎌倉甘縄・長谷の風景 一大仏殿・長谷寺の創建に関連して一 岡田清一

奥州合戦と『吾妻鏡』 一日付の書かれた旗と弓袋から一 川島優美子

鎌倉幕府の「政所」について 一『吾妻鏡』の記述を通して一 菊池紳一

北条経時に関する一考察 久保田和彦

武士(ものゝふ)たちの残像 小島つとむ

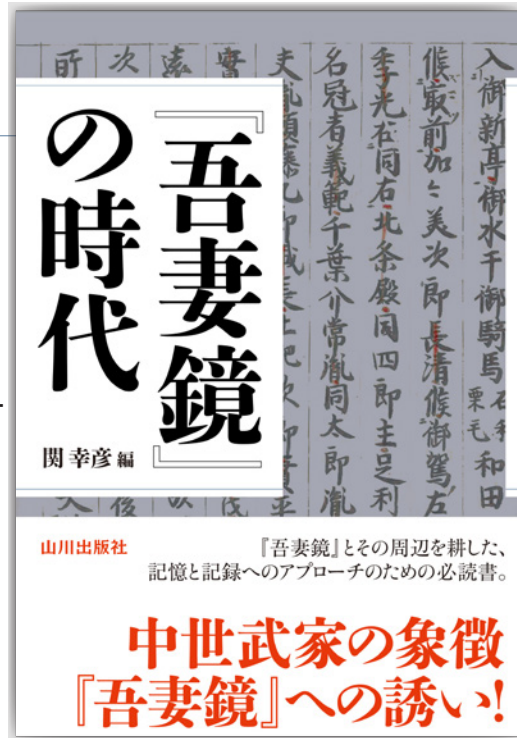
『吾妻鏡』にみる対自然観と人心 一気候変動と鎌倉と一 小林健彦

『吾妻鏡』を求めた戦国武将たち 酒入陽子

『吾妻鏡』にみる運慶 下山忍

吾妻鏡研究の最前線 高橋秀樹

あとがき 関幸彦



| | |
|--------------------|-----------|
| ご注文冊数 | 番線印 |
| 冊 | |
| 新刊受注締切 12/11(水) | 【ご担当名: 様】 |

※新刊配本に間に合いますよう、お早めのご注文をお願いいたします。



山川出版社

TEL:03-3293-8131

※ご注文は、右記まで
FAXをお願い致します。

FAX:03-3292-6469